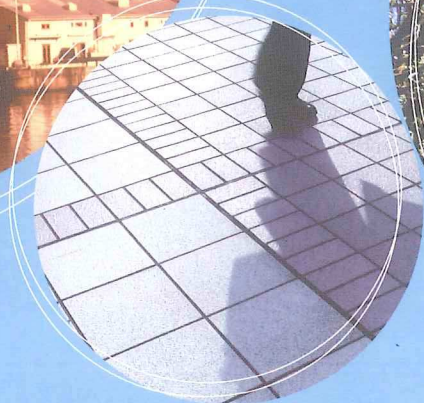
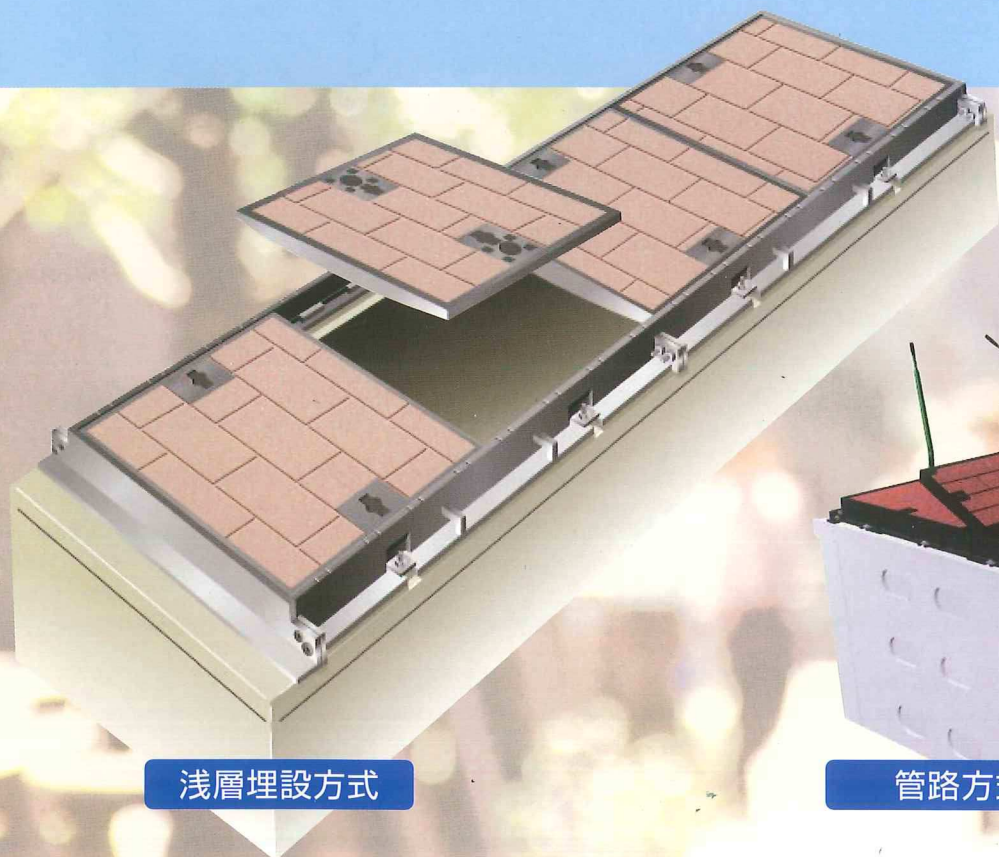


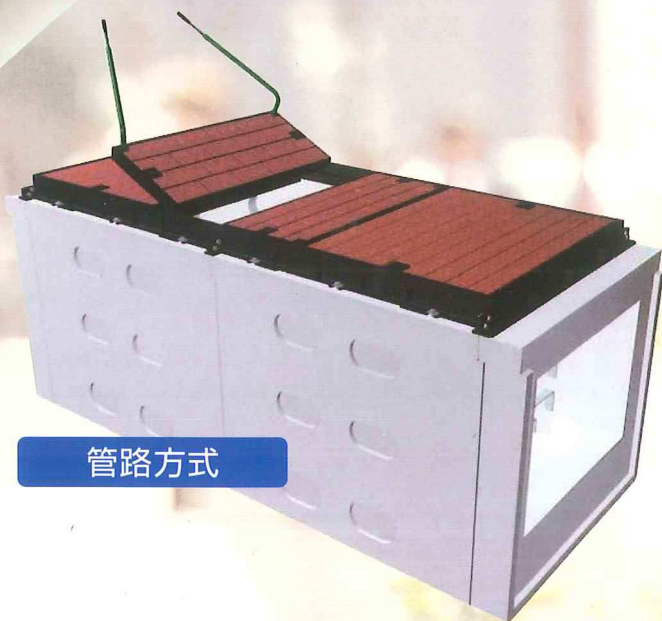
トータルコストに優れ、無電柱化の推進に貢献する



電線共同溝用鉄蓋



浅層埋設方式



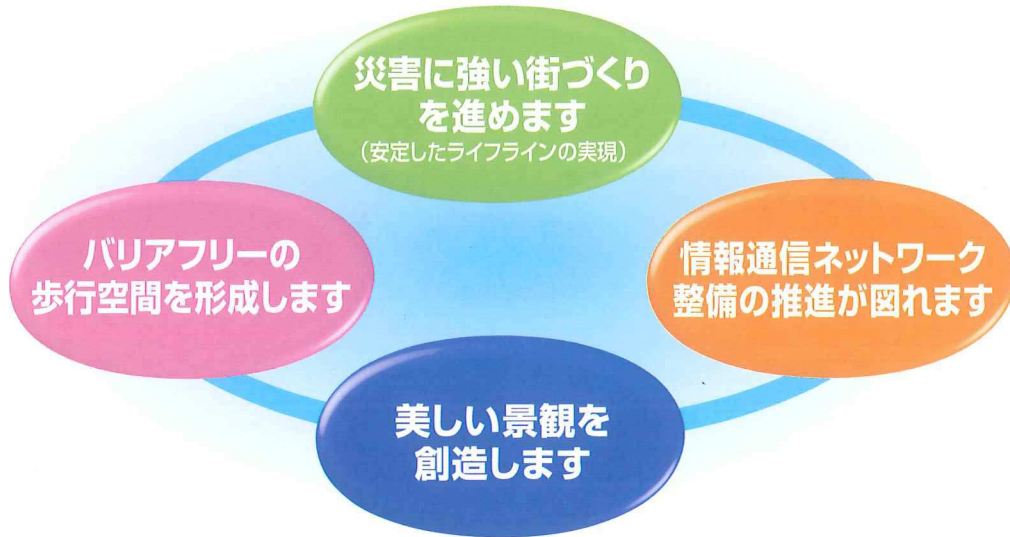
管路方式

CRC蓋工業会



美しい街並と、災害に強い街づくり

無電柱化の効果



浅層埋設型(次世代型)電線共同溝システムの概要・特長

- 電力低圧ケーブル・通信系ケーブル類を小型トラフ内に集約しコンパクト化を図り、歩道幅2.5m以下の狭幅員歩道や歩道のない車道での電線地中化に適用します。
- 電力高圧ケーブルは樹脂管に収容し、小型トラフの下に布設します。
- 共用FA方式を用い情報通信・放送系の引込みケーブルを共用FA管1管に集約、また情報通信・放送系の幹線ケーブルをボディ管1管に集約する事により、従来型の管路部に比べコンパクト化を図ります。
- トラフ系ケーブルおよび共用FA系ケーブルの接続や分岐作業を路上から行うことにより、特殊部のコンパクト化、浅層化を図ります。
- 地上機器柵の内空高さを浅くして埋設物の移設を軽減したり、変圧器等を照明柱に添架することにより歩道の有効空間を確保します。
- 従来は参画事業者ごとに設けていた予備管を、小型トラフおよびボディ管に収容するさや管に共通予備管を設けることで、管路条数の低減を図ります。
- 管路の道路横断や、電力ケーブルと通信系ケーブルの同一箇所での収容・接続時には、管路方式の特殊部を使用します。
- 構造がコンパクト化されたことにより、比較的需要密度の低い地域や商店街での電線地中化に適用します。



電線共同溝による地中化方式の選定

電線共同溝による地中化選定にあたっては、道路管理者、電線管理者等との協議、地中化路線の状況の調査を行い、電力ケーブルおよび情報通信・放送系ケーブルの配線計画図を作成し、設備構成等について十分検討の上、地中化方式を選定してください。

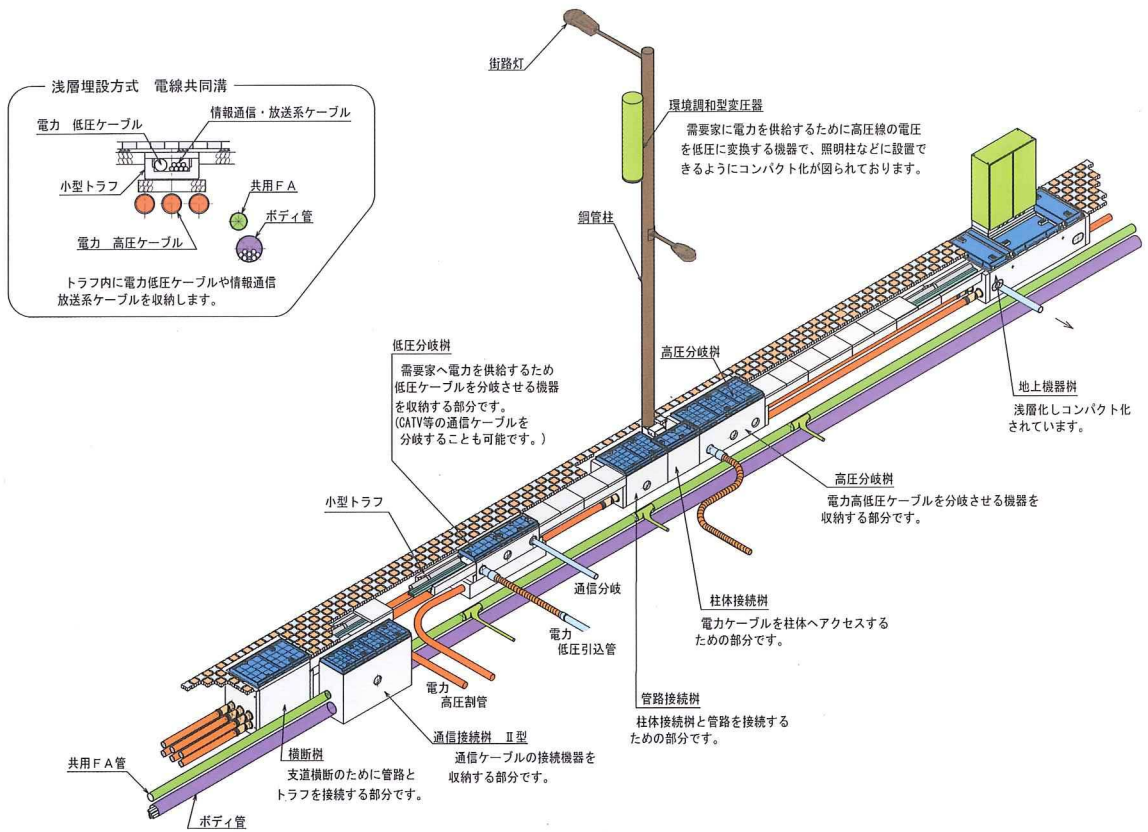
- 電線共同溝による地中化方式
- ① 1管1条方式(管路方式)
 - ② トラフ・共用FA方式(浅層埋設方式)
 - ③ ①と②の混在方式

地中化方式の選定にあたっては、入溝する各種ケーブルの径および条数、地上機器の設置スペースの有無、公園等沿道の公共用地の活用等を考慮した上で、柔軟に対応することが肝要です。

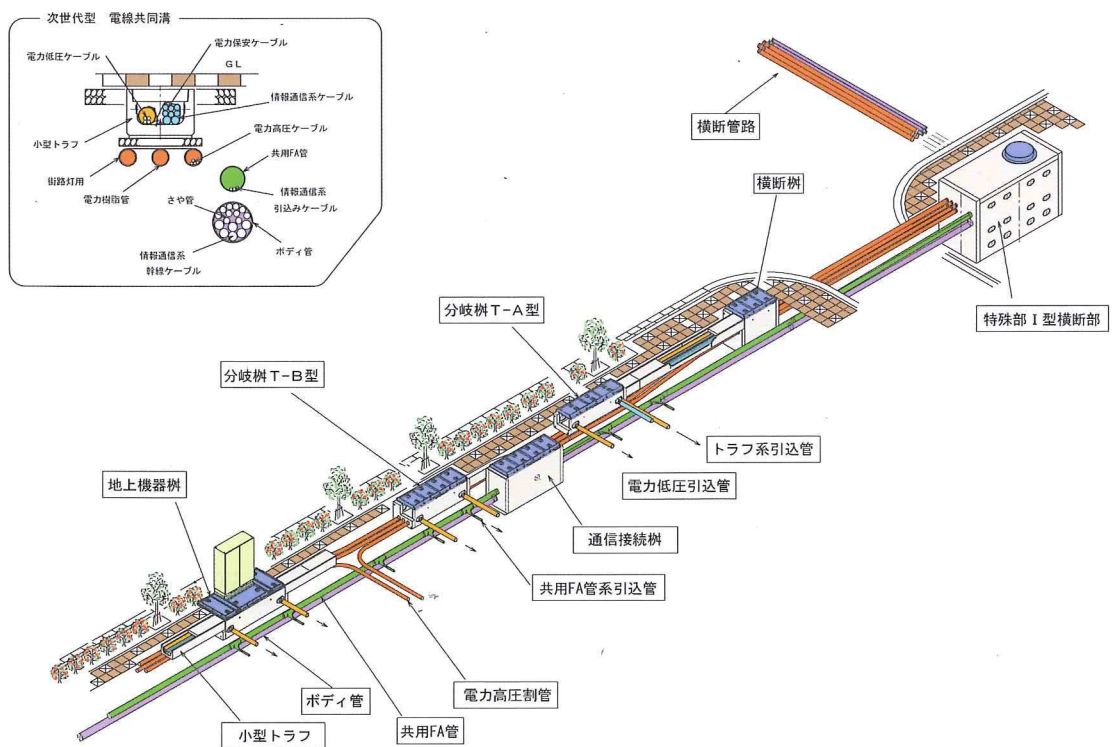
「電線共同溝」による地中化システム

浅層埋設型電線共同溝システムのイメージ図

国土交通省型



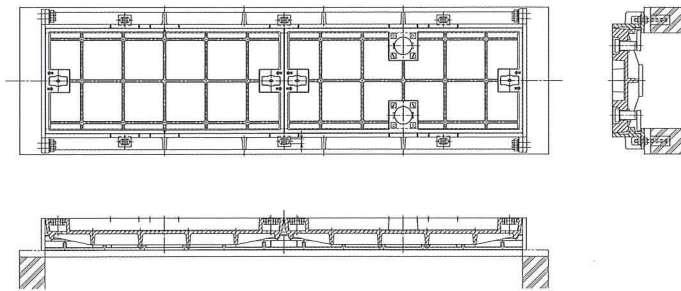
東京都型



浅層埋設型（次世代型）電線共同溝システムの構造 >>>

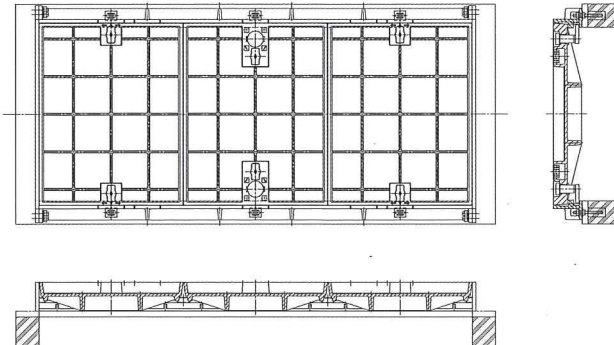
トラフ系 低圧分岐柵

電力低圧分岐接続体の収容およびトラフ内通信系ケーブルを接続・分岐する機器を収容し、引込みを行なう柵です。



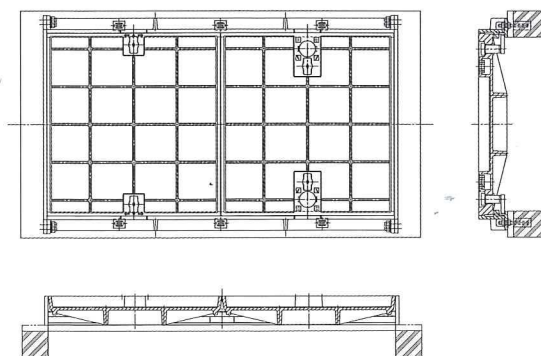
トラフ系 高圧分岐柵

電力高圧・低圧分岐接続体の収容およびトラフ内通信系ケーブルを接続・分岐する機器を収容し、引込みを行なう柵です。



トラフ系 横断柵

支道横断等で小型トラフを管路に変更する際に用いる柵です。



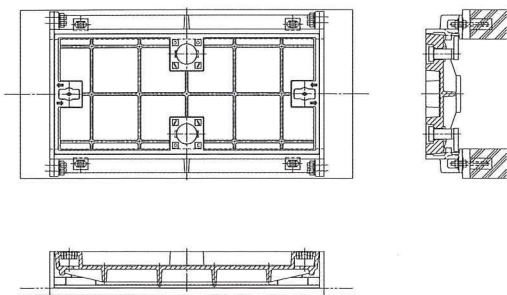
トラフ系 地上機器柵

地上機器(多回路開閉器・変圧器等)を設置する柵です。



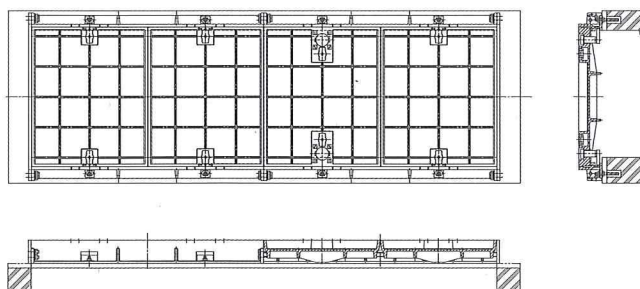
トラフ系 柱体接続柵

変圧器を添架した鋼管柱へ電力ケーブルを接続する柵です。



共用FA系 通信接続柵

情報通信・放送系ケーブルを接続・分岐する機器(クロージャ・タップオフ等)を収容する柵です。



電線共同溝 特殊部用鉄蓋 >>>

管路方式

CRC蓋〈鑄鉄製コンクリート蓋〉



国土交通省 新技術提供システム (NETIS) に登録されています。
登録No. KT-000092

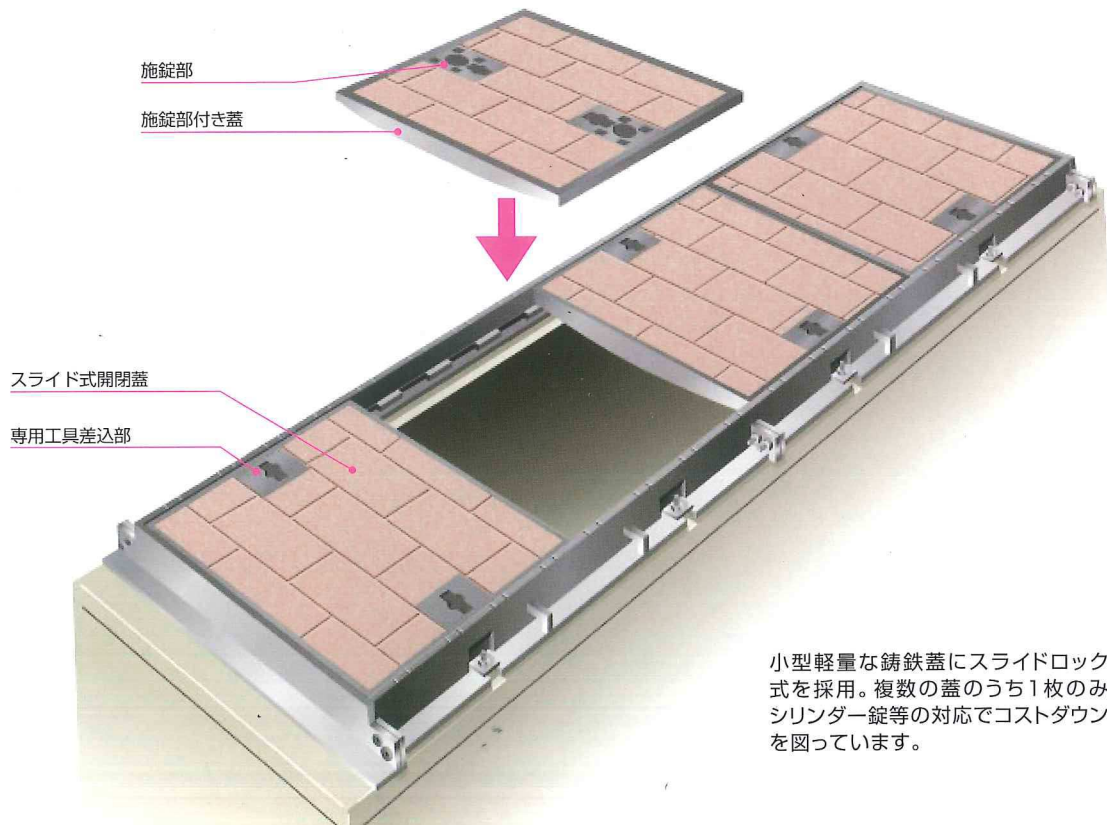


開閉頻度の多い箇所に
点検用鑄鉄製を組合せ可能。
施工後の組替えもOK!
様々な施錠装置にも対応します。

ダクタイル鑄鉄製上蓋枠及び
強度部材としてコンクリートを
充填。従来のコンクリート蓋の
問題点である耐候性・耐久性の
向上を図りました。

浅層埋設方式

電線共同溝特殊部用鉄蓋



小型軽量の鑄鉄蓋にスライドロック
式を採用。複数の蓋のうち1枚のみ
シリンダー錠等の対応でコストダウン
を図っています。

浅層埋設型（次世代型）電線共同溝の施工例 >>>

国土交通省型



東京都日野市高幡不動参道



同左



東京都日野市高幡不動若宮通り



同左

東京都型



東京都青梅市河辺 奥多摩街道



分岐柵T-A型



地上機器柵



横断柵および通信接続柵